

飯南ラボフォーラム 開催

3月11日(土)

本町と共同でまちづくりの研究を行う島根大学「飯南ラボ」の成果報告会「飯南ラボフォーラム」を開催しました。

島根大学の学生6人が、赤名地区での自動運転や神戸川の活用など、まちづくりにつながる提案を発表。その後、来島ビジョン推進会議の活動報告もありました。

島根大学3年生の内田有香さんは「夏には赤名地区に滞在し、調査を行います。飯南町のまちづくりに貢献したい」と話していました。



赤名地区の住民だけでなく、高校生や大学生など約40人が参加

歴史文化講座

3月18日(土)

町が掲げる重点政策「歴史文化を感じるまちづくり」の一環として「歴史文化講演会」を開催しました。

東京農業大学の高橋悟名教授が「築立暗渠」の建設背景と活用をテーマに講演。約50人の参加者に、「築立暗渠を観光資源として活用することの重要性を話しました。講演後、「築立」と呼ばれる石造アーチ橋(上区)を見学しました。

参加者は「建設された経緯や目的を知ることができて勉強になった」と話していました。



現地で高橋教授の説明にも熱が入ります

林業の振興に 向けた協定を締結

3月24日(金)

本町と飯石森林組合、島根県立農林大学校で連携協定を締結し、締結式を行いました。

本町は、農林大学校林業科を有する県内で唯一の林業教育のまちです。今後、産官学が連携し、地域の循環型林業の規模拡大と、地域で暮らしながら働く優秀な人材確保を目指します。

締結式には、農林大学校の新2年生3人が立会人として出席。閉式後には、3人から進路や学校生活への意気込みが聞かれました。



立会人の学生3人と吾郷農林大学校長(左から2人目)、立石森林組合代表理事組合長(右端)

カーブミラー寄贈

3月30日(木)

雲南地区交通安全協会飯南支部から、カーブミラー6基の寄贈を受けました。

支部長の和田幹雄さん(長谷)は、「悲惨な交通事故防止のため、積極的な活用をお願いしたい」と話されました。

今後、経年劣化が進み、見えにくくなったカーブミラーと順次交換し、交通事故防止につながっていきます。

書籍の寄贈

4月7日(金)

(一社)ハートマツスルトレーニングジム代表の桑原朱美さん(飯南町出身)から、次の寄贈を受けました。

○書籍「保健室から見える本音が言えない子どもたち」(青春出版社)9冊(学校・図書館に配架)

「生まれ育った飯南町に恩返しができたら」と話す桑原さんは、本の寄贈のほかに、全12回の講座を町内で開催予定です。

脱炭素に向け 連携協定を締結

4月10日(月)

姉妹都市である兵庫県伊丹市を中心に、大阪府阪南市、民間の立場で参画する(株)ソーシャル・エックスと4者で脱炭素に向け、地域循環共生に関する連携協定を締結。伊丹市役所で締結式を行いました。

伊丹市は本町の森林資源を活用し、環境学習推進や公共施設の木質化などに取り組みます。

本町は、協定締結を機に、伊丹市との良好な関係性をより強め、Jクレジットの販売促進、町産材の利用拡大を図ります。



飯南町産の木材で作られた協定書のレプリカを手に撮影

地域活性化に 向けた協定を締結

4月13日(木)

飯南米を主力商品として取り扱い、関東圏域や大阪府を中心に、事業を展開される(株)AKOMEYA TOKYO(アコメヤトウキョウ)と包括連携協定を締結しました。

この協定は、本町の魅力向上、情報発信の強化、関係人口の拡大を連携事項としています。

今後は、同社と連携し、関係人口のニーズを把握し、必要な情報発信を行うことで、移住定住促進や観光客の誘致、ふるさと納税増額などにつなげていきます。



(株)AKOMEYA TOKYO山本代表取締役社長(右)と塚原町長

谷地区が 情報発信で表彰

谷公民館と谷自治振興会が共同で発行する「情報たに」が「第9回全国公民館報コンクール」で奨励賞を受賞しました。

「情報たに」は平成22年から公民館と自治振興会で発行を開始。谷地区の活動の様子を発信してきました。

谷公民館は、恒例のヤマメのつかみ取り大会の映像で、雲南夢ネットの人気コーナー「月間ビデオタイムス」のビデオ投稿部門でも年間大賞を受賞。注力している情報発信の取組が評価されました。



左から門脇公民館長、永田自治振興会長、高橋公民館主事

飯南高校に教育 魅力化推進員を配置

飯南高校の魅力化をさらに推進するため、昨年度で飯南高校を最後に定年退職された来田良博氏を町の「教育魅力化推進員」として配置しました。

昨年の飯南高校野球部の活躍は、生徒募集においても大変注目されたことから、専任の野球部指導者として活動します。安定的な指導体制により、部活動を通じた飯南高校の魅力化を高めていくと同時に、スポーツを通じた町内小中学校の指導者育成にも努めていきます。



野球部での活動だけでなく、生徒募集なども行います